



# 都留市SDGs宣言書



持続可能なまちづくりに向けて、SDGsに取り組むことを宣言します。

2022年 1月 10日

(フリガナ)	シシドメカヌーコウボウ
企業・団体名	鹿留カヌー工房 (会社名:アウトランド鹿留)
(フリガナ)	ヤマダキョウジ
代表者役職・氏名	(役職) 代表 (氏名)山田恭嗣

地元森林の間伐材を活用してカヌー製作等を行うことで、森林の健全さを取り戻す。森林保全は豊かな水を育み、水源や河川、海の保全にもつながる。また、環境基準に適合した薪ストーブを導入し、間伐材を再生可能エネルギーとして活用することで、化石燃料の使用を減らすと同時に、森林保全にも役立てる。森の工房での木工体験や森林ツアー等を通して、顧客の森林保全への意識を醸成する。この事業を通して、都留市の関係(交流)人口増や、関連産業の振興、雇用の創出も図る。

No.	SDGs達成に向けた目標と取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】カヌー製作やその他木工に地元森林の間伐材を活用する</p> <p>【取組内容】この事業によって地元林業者や森林組合が、また、自身でも間伐を行い、間伐材を積極的に活用していく。さらに、森の整備や植林も行い、持続可能な森林の保全やカーボンニュートラルを目指す。</p>	
2	<p>【目標】環境基準に適合した薪ストーブを導入し、地元森林の間伐材を活用する</p> <p>【取組内容】海外の厳しい環境基準にも提要する薪ストーブを導入し、地元森林の間伐材を再生可能エネルギーとして活用することで、化石エネルギーの削減に努めるとともに、森林保全にも役立てる。</p>	
3	<p>【目標】上記1、2の森林の保全と共に、河川の水質保全や清掃を行う</p> <p>【取組内容】カヌー工房で使用する洗剤等は、河川の汚染につながらない環境にやさしい商品を使用する。さらに、定期的に水源管理や河川清掃ボランティアを実施することで、河川の水質保全や環境保全につなげていく。</p>	
4	<p>【目標】顧客の木工体験や森林ツアー等を通して、森林や水への関心を促し、地球環境保全への意識や、モノや自然を大切に思う気持ちを醸成する</p> <p>【取組内容】森の中の工房で、実際に木に触れながらのカヌー製作や木工、さらには森林ツアーや間伐体験を通して、森林や樹木の素晴らしさに興味を持ってもらい、その価値や大切さを実感してもらう。また、自らの手でモノをつくることを通して、モノを作ることの楽しさと難しさを感じながら、モノや人への感謝、愛着を促がし、モノを長く大切に使う意識を醸成する。</p>	
5	<p>【目標】都留市で起業することによって観光人口や交流(関係)人口の増加に貢献し、さらに地元産業や経済の循環にも貢献していく</p> <p>【取組内容】カヌー製作を行うために、顧客は約40日間工房に通うことになり、観光人口増はもとより、継続的な交流(関係)人口をも生み出す。さらに、都留の様々な魅力を知ること、自分自身がそうであったように、移住を考える人を増やす。また、カヌー完成後にはカヌーのメッカである富士五湖エリアとの連携を図り、地元経済の循環にも貢献する。</p>	